

第1回いわきBLSOコース御案内



このたび、病院外や救急外来での急な分娩の対応、また産科救急の初期対応までの能力を身につけたい医療者のためのBLSOコース（Basic Life Support in Obstetrics）を企画しました。BLSOは、病院外・病院前での妊産婦救急を想定した、産科に関する基礎的なトレーニングプログラムです。日本では1年間に734件の施設外分娩事例が救急隊に收容されています（2010年全国消防本部アンケート調査）。また、外傷などで救命救急センターに搬送される妊婦は珍しくはありませんが、とくに大規模災害においては、専門科を問わず妊産婦救急に対応する必要があります。BLSOコースでは、レクチャーとマネキンを使用した実習を行い、妊婦の評価方法、車中などでの分娩介助、新生児蘇生、妊婦蘇生などを1日かけて学びます。

日頃は産科医療に関与していないが、車中分娩や妊産婦救急に遭遇することがある、救急救命士、救急科の看護師・医師、家庭医を主な対象としたプログラムです。

修了者は米国家庭医療学会AAFPとALSO-Japanが認定する5年間有効な認証を受ける事ができます。

- | | | |
|---|-----|---|
| 1 | 日時 | 平成27年1月25日(日) 9時00分から17時00分予定 |
| 2 | 場所 | いわき市中央台公民館 |
| 3 | 受講費 | 18,000円 |
| 4 | 主催 | 木村 賢哉 (いわき救友会)
「助成：平成26年度公益信託うつくしま基金」 |
| 5 | 共催 | NPO法人 周生期医療支援機構(OPPIC)
URL : http://www.oppic.net/item.php?pn=biso.php |
| 6 | 定員 | 18名 |
| 7 | 連絡先 | 木村 賢哉 (いわき救友会)
電話 0246-58-9123 携帯 090-9748-3093
Eメール : kimu0304@khaki.plala.or.jp |

※ 参加者の一般公募はありません。

テキスト及び受付時提出物：

登録完了後 教育提供サイトからダウンロードし、プレテスト・プレアンケートは受付時提出してください。（提出がない場合受講はできません。）

購入推奨図書

日本版救急蘇生ガイドライン 2010 に基づく新生児蘇生法テキスト
田村 正徳 監修 メジカルビュー社

病院前救護のための産科救急トレーニング

妊婦女性・院外分娩に対する実践的な対処法

新井 隆成 監訳 中外医学社

受講スケジュール予定

項目	時間	各実施時間
受付	9:00～9:25	25分
Intro	9:25～10:25	60分
妊婦の評価		
分娩介助	10:30～11:30	30分
救急車内分娩	11:30～12:00	30分
昼食	12:00～13:00	60分
新生児蘇生	13:00～14:00	60分
産後大出血・妊婦蘇生	14:00～15:00	60分
シナリオ・手技練習	15:10～15:40	30分
試験準備	15:40～16:00	20分
筆記試験・実技試験	16:00～17:00	60分

進行具合により、終了時間に変更がある場合もあります。予めご了承ください。

いわき市中央台公民館案内

所在地 いわき市中央台飯野四丁目 5-1

電話 0246-28-6800（コースに関する問い合わせは受けません）

駐車場 103台（駐車無料）

中央台公民館アクセスマップ

<http://www.city.iwaki.fukushima.jp/map/1314/002586.html>

開催場所 中央台公民館案内

